

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年1月5日(17:45~19:15)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 菅・堀川・近藤・小室・和知・高岡・小竹・海老沢・西川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	9	4	0	0	13

前回の改善計画
・マスクの着用や会話の減少が必要な状況下でも、利用開始から1ヵ月程度は情報収集の時期と考え、表情・動作・会話の内容などを詳しく記録に残していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
・新しく利用が開始されたときは、スタッフ全員が意識的に情報を得ようとした。知りえた情報等の記録については個人差が感じられたが、朝の申し送り、夕の振り返り、ミーティングで共有を心掛けた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	11	2	0	0	13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	7	5	1	0	13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	11	2	0	0	13
③	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	11	2	0	0	13

できている点
・利用開始前の本人情報やニーズについては、ミーティング、打ち合わせ、アセスメントシートで共有を図った。 ・サービス開始時に何が最も必要とされているかを導きだし優先的に支援した(服薬、食事等)。 ・サービス利用に慣れていない時期は特に意識して会話をもった。家族とは送迎時の会話や連絡ノート・電話・メールで様子を伝えてコミュニケーションを図った。言葉の強弱や表情から緊張や不安が感じ取れた。スタッフ側もなるべく安心ができるように側に座り落ち着いて対応するよう努力した。

できていない点
・利用時間中に知りえた情報を、タイムリーに共有できていない場面があった。 ・記録から必要な支援が拾い出しにくい。

次回までの具体的な改善計画
本人もスタッフも慣れてない時期なので、通いの利用時間中はその日のチームに情報を集めて、すぐに必要な支援についてはチームが指示を出す。夕方の振り返り時間の際には訪問も含めて、挙げられた情報を記録の備考欄に記載するようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年1月5日(17:45~19:15)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 菅・堀川・近藤・小室・和知・高岡・小竹・海老沢・西川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7	5	1	0	13

前回の改善計画	・利用者の気持ちや希望を聞き取り、その内容を残せるシートを作成する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・本人の気持ちや支援してほしいことはケアプラン・小規模多機能計画書の中に意向やニーズ等で載せている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	10	3	0	0	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	9	4	0	0	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	9	4	0	0	13
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	9	4	0	0	13

できている点	・日常の会話や話し合いでご本人の言葉で気持ちや希望、何がしたいか聞き取る努力をして、そのことを文章化している。スタッフ間で共有が必要な内容はミーティング等で話し合っている。 ・自分の理解している目標と会話の中でずれなどが見られた場合申し送り、ミーティングを通して確認している。 ・「今何がしたい？」から話を膨らませて将来どうしたいと聞く機会を持った。「娘には娘の生活があるから、世話になりたくない」などの本人の気持ちを聞くことができた。 ・社会との関わりやできること、やりたいことが実現できるように心がけた(友人との食事会では交通手段の手配、地域活動・サークル活動の参加に合わせ利用日の調整など)。
--------	--

できていない点	・新しい計画書が立案されても見るのが遅れてしまうことがある。 ・将来の不安などを聞くと、どうしても雰囲気暗くなってしまふ。気分転換を図るなどの工夫をしたが「～したい」を上手く引き出すことができなかった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	・事業所内回覧版を作り情報を漏れなく読めるようにする。 ・アドバンスドケアプランニングの学びを通し、「～したい」を引き出してみる。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年1月5日(17:45~19:15)

3. 日常生活の支援

メンバー 菅・堀川・近藤・小室・和知・高岡・小竹・海老沢・西川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6	6	1	0	13

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き利用者一人ひとりがわかりやすくなる“こんな人ですシート”を作成し、訪問や夜勤をしていないスタッフにも生活環境や以前の暮らし方を伝える。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> “こんな人ですシート(独自のシート)”を作成することはできなかったが、今年度はスタッフ全員がチーム(1日の流れを組み立てる、指示を出す、情報を集める等の役割)を務め全体を意識した。また、日勤中心のスタッフも訪問対応してその方の生活環境に触れ、その方の「暮らし」をみる事ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	8	4	1	0	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	13	0	0	0	13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	11	2	0	0	13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	11	2	0	0	13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	11	2	0	0	13

できている点	<ul style="list-style-type: none"> 本人、家族からどのように生活してきたのか、どのような方だったのか話を聞いた。元気な頃や若い頃のこと聞いて関わる時のヒントを得た。 ご本人の今までの生活や現在の状況などみんなで共有し、その人のペースに合わせた介助ができている(外出時間・入浴・排泄他)。 気持ち・表情や体調の変化は共有が図られ対応している。たとえば脱水気味の人の水分補給、室温コントロールは即座に対応した。 認知症等の障害で自分の思いを表現することが難しい方はその時の表情や様子から何を求めているか考えて対応している。
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> “こんな人ですシート”の作成がすすんでいない。シートの活用に関してはもう少し工夫が必要である。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none"> “こんな人ですシート”を1カ月に一人作成し、ひとりの人を考え共有する時間を持つ。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年1月5日(17:45~19:15)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 菅・堀川・近藤・小室・和知・高岡・小竹・海老沢・西川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	9	4	0	0	13

前回の改善計画
・新型コロナウイルス感染症対策により地域の行事など地域の人と接する機会が減っているが、適切な対策をとって散歩などの外出で地域と関わる機会を設ける。
前回の改善計画に対する取組み結果
・散歩やドライブの外出はできる限り取り入れた。また畑に種を蒔いて収穫までしている。その際にご近所の方と言葉を交わす機会がたびたびあった。コロナが落ち着いていた時期に、デイホームえんまで出掛け、交流を持った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	9	4	0	0	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	11	2	0	0	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	6	7	0	0	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	9	4	0	0	13

できている点
・本人との会話の中より情報を集め、本人の生活を崩さずに必要な支援を提供するよう心掛けている。 ・独居の方で認知症のある人は近隣の方や知人、友人を頼りにしていることが多い。事業所ではできるだけその交友関係を把握し家族の許可を得たうえで、話を聞き協力体制を作ってきた。 ・通いサービスの帰り道に本人の行きつけのスーパーで買い物をしてから自宅へ送っている。これまでの生活が継続できるよう実践している。 ・本人が以前勤務していた同僚との食事会に、家族と協力して参加することが実現できた。 ・家族からの連絡や訪問看護などからの情報は、事業所が直接接していない時の状態が把握できる。

できていない点
・直接会ったり集まったりする機会が減ってしまった。

次回までの具体的な改善計画
・“こんな人ですシート”を活用し、事業所が関わっていないときの本人の暮らしを把握、共有する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年1月5日(17:45~19:15)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 菅・堀川・近藤・小室・和知・高岡・小竹・海老沢・西川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	11	2	0	0	13

前回の改善計画
・地域の資源を活用して生活している事例を、ミーティングなどで学習する。

前回の改善計画に対する取組み結果
・ミーティングでは配食サービスやとくし丸(スーパーの移動販売)など当事業所以外の資源の活用について話された。また、他市にあるデマンドタクシーについて情報を得たので、新座市で試行された時にデマンドタクシーを利用しやすかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	11	2	0	0	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	12	1	0	0	13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	12	1	0	0	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	13	0	0	0	13

できている点
・利用者宅の隣近所に挨拶にまわり、ゴミ出しのお手伝いをして頂けた。ゴミ当番についても民生委員さんの協力を得ることができた。
・利用者、家族の状況に合わせて通いの日数や時間を調整した。また、集合住宅の工事で不安症状が強くなった利用者は工事期間中、ほぼ毎日の通いサービス利用で安定して過ごすことができた。
・コロナワクチン接種後の副作用が利用者家族に出た際は、訪問を入れて臨機応変に対応できた。
・家族介護者の体調不良時は本人の帰宅時間を遅らせる、また急遽通いサービスの利用をする等、ニーズに合わせてできる限り対応した。
・通いサービスの後、自宅の鍵がなくて入れなかったときは宿泊サービスに切り替えた。訪問歯科から「利用者が動けない」と連絡があった時は、急遽訪問し救急搬送した。独居生活が継続可能か判断するために、退院と同時に宿泊サービスを利用した。

できていない点
・コロナ感染症対策で、通いサービス時の密集を避けるため、時間差の利用や回数を減らすなど利用者へ協力を仰がねばならなかった。

次回までの具体的な改善計画
・地域の資源を活用して生活している事例をミーティングなどで学習する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年1月5日(17:45~19:15)

6. 連携・協働

メンバー 菅・堀川・近藤・小室・和知・高岡・小竹・海老沢・西川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	1	0	0	13

前回の改善計画	・コロナウイルス感染症対策により各種会議や行事を行う事が困難になっているが、インターネットなどを活用するなど適切な対策をとって必要な連携を行う
前回の改善計画に対する取組み結果	・感染症対策を講じて開催された研修等に参加した。 ・セキュリティー対策ができている SNS で訪問看護や福祉用具と情報共有をしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1	0	0	0	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	2	0	0	13
②	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	1	1	0	0	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1	2	0	0	13

できている点	・市等から開催の連絡があった時は、出来るだけ参加している。医療機関とはカンファレンス参加や電話連絡で連携している。 ・地域の活動はほぼ中止。しかし町内会の清掃活動には参加できた。 ・コロナウイルス感染症対策を行いながら少人数での埼玉県南西部消防署が主催した施設向けの講習会に参加し、その内容はミーティングで報告・共有した。 ・ボランティア活動は、状況を見ながら徐々に再開する方針である。畑や庭のボランティアは継続している。 ・地域の方がタオル類や調味料などを持って訪ねてきて下さる。入室はできないが玄関先での挨拶などをした。
--------	--

できていない点	・コロナウイルス感染症の影響で、イベント等が中止となっている。
---------	---------------------------------

次回までの具体的な改善計画	コロナウイルス感染症対策により各種会議や行事を行う事が困難になっているが、適切な対策をとって必要な連携を行う。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年1月5日(17:45~19:15)

7. 運営

メンバー 菅・堀川・近藤・小室・和知・高岡・小竹・海老沢・西川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	10	3	0	0	13

前回の改善計画	・より多くのスタッフで話し合い、共有する事で事業所のあり方を模索していく
前回の改善計画に対する取組み結果	・スタッフが全員集まれるのは月2回のミーティングである。ミーティングは90%以上の参加率で、課題は「事業所としてどうするか」意見を出し合いながら決めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	10	3	0	0	13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	12	1	0	0	13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	12	1	0	0	13
③	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	12	1	0	0	13

できている点	・ミーティングでは利用者の対応を中心に意見を出し合っている。 ・家族や近隣から意見や苦情などがあればすぐに対処している。そしてミーティングの議題にあげて改善策を話し合い共有している。送迎時の駐車について苦情が入り、その日のミーティングで話し合いすぐに対応をした。ご近所に挨拶回りをすると、駐車場の提供を申し出てくれたり、快く駐車場の許可を得られた。 ・散歩中に近所の方から「夫が動けなくなったらよろしくね。近くにこういう所があると心強い」と声をかけられた。 ・民生委員さんから「まどかのボランティアの〇〇さんの様子を見に行ってほしい」と連絡があり、安否確認を行なった。
--------	---

できていない点	・ミーティングにスタッフ全員が参加できる時間帯の開催をして参加率が上がったが、体調不良や家族の問題などで徐々に下がり内容の共有に時間が掛かるようになった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	・ミーティングの議事録を回覧し、欠席者には出席者が説明をする。
---------------	---------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年1月5日(17:45~19:15)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 菅・堀川・近藤・小室・和知・高岡・小竹・海老沢・西川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	2	0	0	13

前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み結果
・コロナウイルス感染症対策により研修を行う事が困難になっているが、インターネットやビデオを活用するなど適切な対応をとって必要な研修を行っていく。	・研修はコロナウイルスの感染対策で集合研修は少なかったが、インターネットの動画配信等を活用して参加できた。出向く時間が省かれて参加しやすくなった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	2	0	0	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	2	0	0	13
③	地域連絡会に参加していますか	1	1	1	0	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	1	1	0	13

できている点
・年度初めに研修担当が受講したい研修の希望をとり、その研修があったときに声かけを行った。そのため、コロナ禍でも必要な研修を行うことができた。 ・介護情報誌の定期購読を開始し、研修の資料や情報を得た。 ・地域連絡会にはほぼ参加している。 ・リスクマネジメントについて重要案件と思われるものについては、ミーティングで共有を図り再発防止に努めた。

できていない点
・介護福祉士や介護支援専門員の資格取得については、受験要件が整った時期に早めに声をかける必要があった。 ・研修を受けミーティングで報告しているが、時間が限られているため受講者以外のスタッフにしっかりと伝える必要がある。

次回までの具体的な改善計画
・資格取得を促す。 ・受けた研修のフィードバックはミーティングで報告することに加え、研修報告書を全員が閲覧する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年1月5日(17:45~19:15)

9. 人権・プライバシー

メンバー 菅・堀川・近藤・小室・和知・高岡・小竹・海老沢・西川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	12	1	0	0	13

前回の改善計画
・定期的に年に1回、権利擁護についての内部研修を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果
・今年度は6月に「身体拘束と高齢者虐待を防止する取り組み」の動画をスタッフ全員で視聴した。研修報告を書くことによって内容を再度捉え直すことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	12	1	0	0	13
②	虐待は行われていない	13	0	0	0	13
③	プライバシーが守られている	9	4	0	0	13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	12	1	0	0	13
⑤	適正な個人情報の管理ができている	11	2	0	0	13

できている点
・転倒リスクが高い人や動きまわる人はマンツーマンや必ずスタッフの目が届くようにしている。 ・連絡ノートや記録用紙を利用者の目につかないところに置く等、プライバシーが守られているかどうか考えてからきちんと行動している。 ・成年後見人制度の利用は2名がしている。その他にも必要と思われる人には制度の説明をしている。 ・個人情報の管理が行き届かなかった時は直ぐに改善策を立て、実施できた。例として支援内容を書いた手順書は利用者宅に置いてもらうことにした。

できていない点
・入浴や送迎の順番などスタッフ同士の打ち合わせが伝わってしまう場面があり、混乱させてしまった。スタッフ間で気をつけ場所を移動して打ち合わせている。

次回までの具体的な改善計画
・年に一回まどかにおける権利擁護事例を内部で事例検討する。